

10月の日程 2023 年末交渉開始 一時金の上積みや職場改善を求める

J-WING 日本航空ユニオン宣伝ニュース
No 247(15-01)
2023年9月28日
Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail honbu@jlu.co.jp

日付	10月の取り組み	日付	10月の取り組み
1		16	中央執行委員会
2	フェニックスピラ7:30~8:30	17	航空連年末学習会 18:00~
3	中央執行委員会&支部代表者会議	18	
4		19	
5		20	
6		21	
7		22	
8		23	
9		24	PM 中央執行委員会
10	中央執行委員会	25	
11	15-01 中央委員会	26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	
		31	中央執行委員会

23 年末スト権投票
10 / 31 まで

スト権投票

23 年末回答指定日は 11 月 1 日

提示されている2.0ヵ月は決定したものではない

10月11日の中央委員会で年末要求が決定し、年末交渉が始まりますが、今年はずでに年末一時金 2.0ヵ月の提示を受けています。ただ、すぐに協定を結ぶようなことは言われていませんし、夏闘では人財戦略部からこのような発言がありました。

5月2日にお示した内容が現時点ではもう全て。春の段階では中期とかがまだ発表前だったが、5月に発表した段階では「23年度で早く安定的にしっかり戻して24年度以降に～」という構想だった。これはもう走り始めたら状況は変わる。年末交渉もあるしその時にでも・・・

【2023.06.07 23夏闘団交】



MRP2023を掲げ走り始めた23年度も半年が経過しました。順調に旅客需要は回復し、第1四半期の段階で想定を上回る利益をあげています。その後、夏の繁忙期も国内線はほぼコロナ前に戻り、国際旅客数は昨年比64%増と好調でした。一方で、運航を支える職場ではグループ会社含めて人員不足が続いており、コロナ前よりも負荷が増えています。賃上げが社会課題になっている今、「安定的水準に戻す」だけではなく、生活を大幅に改善する人的投資が必要です。「2.0ヵ月」は5月の話で交渉はこれからです。

航空連 年末学習会 オンライン

「ジェンダー平等と労働組合の役割」

講師: 立教大学 経済学部教授 首藤若菜さん

10月17日(火)18:00～参加希望者は本部に連絡を

灯油価格は高止まり 転勤貧乏の改善を

23年末交渉では、引き続き各種手当の改善・新設を求めています。例えば「暖房手当」。会社の説明は「東京で生活できる基本給を全国一律で払っているから、地域によって差をつけることはしない。赴任するときに手当も払っている」というもので、冬の暖房費にかかるランニングコストまでは考慮されていません。直近の灯油価格(札幌の配送価格)は125円となっており、今年も灯油代のかかる冬が近づいています。転勤制度の見直しをするならまずはここからでしょう。



毎年変わるけど最近の高いなあ



公平性を気にする会社に対し、これまでの交渉では、「同じ転勤でも灯油代がかかる北国と雪の降らない地域に不公平感はないのか」と追及してきました。改めて灯油価格の変動を見ると赴任した時期によって灯油の価格に違いがあると、そこにも不公平感が生まれます。

燃料手当はその時の灯油価格を反映して秋に一括で払うのが一般的で、日本航空にもその制度はありました。経費削減で整理されてしまいましたが、今は「必要なものは必要な時に」という方針で人財施策を進めています。寒くなるこの時期に暖房手当は必要なものです。

御巢鷹山慰霊登山は延期します

J-WING246号で慰霊登山の参加者を募集していましたが、現地の状況や諸事情を勘案し、この秋の実施は見送り、来春に延期することになりました。